■フランス：マクロン新政権、新規の石油・ガス探査認可を停止

2017 年 6 月 23 日付の報道によると、フランス政府は、フランス領ギアナにあるガス田をはじめとしたフランス国内外の石油・ガス探査を今後許可しない方針を明らかにした。IEA のレポートによると、フランスは石油・ガスともに消費量の 1%ほどしか自国生産していないものの、今回の決定はマクロン大統領が選挙中掲げていた公約の一つであり、「環境に良いエネルギー」へと移行するマクロン新政権による初の決定である。環境移行大臣ニコラ・ユロ氏は、本決定の法制化のため今秋議会を通す方針としている。